

ブリの資源管理に関する研究

(我が国周辺漁業資源調査)

(予算区分 交付金 研究期間 平成9～18年度)

担当：水産試験場伊豆分場

【研究の背景とねらい】

伊豆沿岸に來遊するブリの漁場別漁獲量及び魚体測定調査を行い、それらの資源特性を把握して資源管理の資料とします。

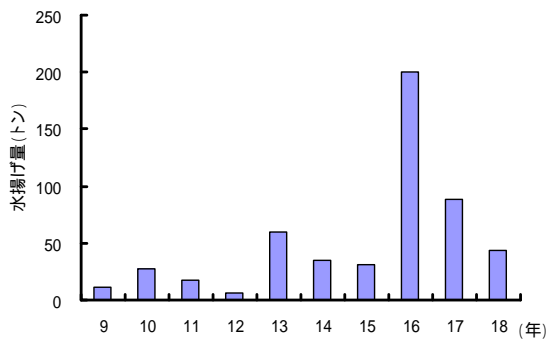
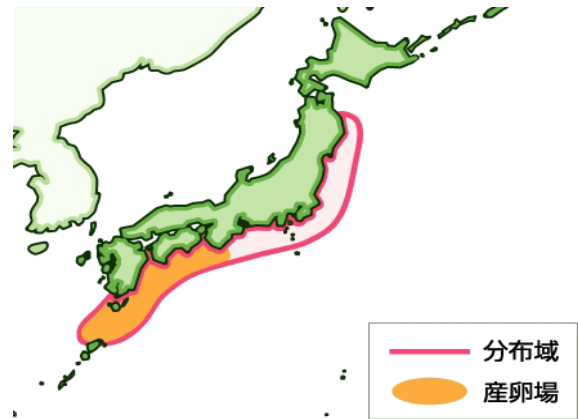
【研究成果】

平成9～17年の伊豆東岸大型定置網8ヶ統における銘柄ぶりの漁獲量は、平成16年の200トンを除き、5～100トン程度で推移しています。

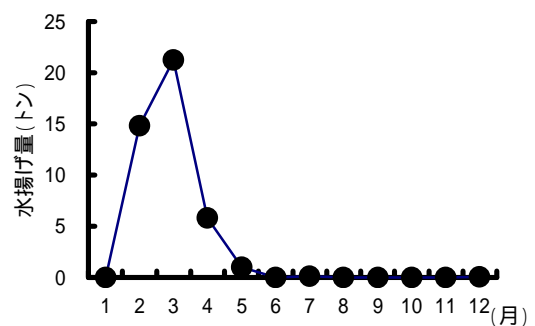
平成18年は2～3月にかけて急増し、銘柄ぶりの年間漁獲量は約40トンとなりました。これは、2002年及び2003年生まれのブリが漁獲されたものと考えられました。



ブリ *Seriola quinqueradiata*



銘柄ぶり漁獲量の推移



平成18年の銘柄ぶり月別漁獲量の推移

【研究成果の普及方法】

普及事業の中で引き続き調査を実施し、逐次その成果を普及指導します。

(作成 平成19年3月)